

鹿児島市まち・ひと・しごと創生総合戦略
平成28年度実績に係る効果検証結果 総括表

検証会議による検証結果

区 分	1 しごとで活力を「つくる」	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	3 まちの魅力を「みがく」		4 ひと・まちを多彩に「つなぐ」		合 計 (重点戦略を含む)
			うち重点戦略	うち重点戦略	うち重点戦略	うち重点戦略	
A 引き続き、現状の取組を推進すべき	9	8	5	1	8	3	30
B 全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善すべき	0	1	2	0	3	1	6
C 取組の大幅な見直しや新たな取組の追加を検討すべき	0	0	0	0	0	0	0
合 計	9	9	7	1	11	4	36

(参考) KPI の状況

区 分	1 しごとで活力を「つくる」	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	3 まちの魅力を「みがく」		4 ひと・まちを多彩に「つなぐ」		合 計 (重点戦略を含む)
			うち重点戦略	うち重点戦略	うち重点戦略	うち重点戦略	
A 十分に達成されている	5	4	3	1	5	2	17
B 概ね達成されている	2	1	0	0	1	0	4
C あまり達成されていない	1	4	4	0	5	2	14
— 次年度以降の取組	1	0	0	0	0	0	1
合 計	9	9	7	1	11	4	36

平成28年度実績に係る「検証会議の意見」

No.	基本目標等	主な施策及び 主な取組	重要業績評価指標 (KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する 検証会議の意見													
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)														
1	1 しごとで活 力を「つくる」	(1)地域産業の競争力強化 (業種横断的取組) ①新事業・新産業創出の支援	新たなビジネス展開に取り組 む事業者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>8</td> <td>50 事業者 (5年間)</td> <td>36</td> <td>72.0%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26)	8	50 事業者 (5年間)	36	72.0%	A	KPIの進捗については、27年度21者、28年度15 者で、単年度あたりの目標値(10者)に対し、順 調に推移している。 28年度の取組状況としては、クリエイティブ産 業の育成支援に取り組むとともに、本市ホーム ページにおいて公共施設の位置情報等のデー タを公開開始するなど、着実に取り組んでいる。	企業間・産学間等の事業化支援やクリエイティ ブ産業の育成支援等についての取組を引き続き 進めていく。 オープンデータについては、公開するデータの 充実を図るとともに、周知広報に努める。 なお、施策を通じたビジネス創出の成果を測る ための新たなKPIについても検討する。	KPIについては、新事業・新産業創出の支援に 向けて、十分に達成されている。引き続き、現状 の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①コンテスト 等で出された斬新なアイデアが実現に近づくと う、企業等への積極的なPRを図るとともに、② 商品化など支援した成果について、市民が触れ ることができる機会の創出を一層図っていただ きたい。 また、現在のKPIに加え、③施策を通じての商 品化や新ビジネス展開などの成果を測るための KPIの追加についても、引き続き検討していただ きたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)														
(H26)	8	50 事業者 (5年間)	36	72.0%	A														
2	1 しごとで活 力を「つくる」	(1)地域産業の競争力強化 (業種横断的取組) ②経営改善の支援	産業振興、創業支援、新事業 展開支援資金の利用件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>1,317</td> <td>1,350 件</td> <td>1,240</td> <td>91.9%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26)	1,317	1,350 件	1,240	91.9%	C	KPIの進捗については、28年度の対象資金の 利用件数は1,240件で、26年度基準値(1,317件) を下回り、あまり達成されていない。これは、低 金利政策により民間金融機関の中小企業向け 貸出が伸びているためであると考えている。 28年度の取組状況としては、保証料補助拡大 や創業支援資金の要件緩和等を行い、制度周 知に努めるとともに、創業スキル関連講座、事 業承継セミナーを開催するなど、事業者等に 対する支援を充実させた。	29年度は、より円滑な資金繰りの支援を行うた め、融資利率の引き下げや、創業支援資金にお ける自己資金要件の廃止及び融資対象者の拡 大などの見直しを行う。 今後も引き続き、事業承継セミナーを開催する など、事業者等に対する支援に取り組むととも に、事業者にとって使いやすい融資制度となる よう見直しを検討する。	KPIについては、近年の低金利政策による民間 金融機関の中小企業向け貸出の増加を背景 に、経営改善の支援に向けて、あまり達成され ていない。引き続き、現状の取組を推進すべ きである。 なお、施策の推進にあたっては、①民間金融 機関との連携の下、事業者が利用しやすい制度 の設計や周知広報に努めていただきたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)														
(H26)	1,317	1,350 件	1,240	91.9%	C														
3	1 しごとで活 力を「つくる」	(1)地域産業の競争力強化 (業種横断的取組) ③人材の確保	首都圏等からのクリエイティブ 人材の移住者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>40</td> <td>人 (4年間)</td> <td>7</td> <td>17.5%</td> <td>B</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	40	人 (4年間)	7	17.5%	B	KPIの進捗については、28年度7人で、単年度 あたりの目標(10人)に対し、概ね達成している。 28年度の取組状況としては、本市ゆかりのク リエイターの人脈などを活用し、戦略的な情報 発信を行うとともに、UIターンイベントやお試 し移住の実施、移住補助金の交付などにおい て、本市独自の取組を行い、クリエイティブ人 材の誘致に取り組んだ。また、県外の合同企 業説明会への参加に対する助成を通じて、中 小企業の人材確保の支援が図られた。	引き続き、戦略的な情報発信を行うとともに、 UIターンイベントやお試し移住などを実施し、 クリエイティブ人材の誘致やUIターン人材の 確保支援に取り組む。 29年度からは、産学官連携による若者応援 会議を開催し、若者の地元定着の推進に取 組む。	KPIについては、人材の確保に向けて、概ね 達成されている。引き続き、現状の取組を 推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①現在実 施している戦略的な情報発信の内容をより具 体化するなど、②移住者によるPRの積極 的な活用など、UIターン希望者等がア クセスしやすい環境を整え、人材の確保 を進めていただきたい。 また、現在のKPIに加え、③近年、人的 不足感のある産業分野に関する人材の 確保に資するKPIの追加についても、 検討していただきたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)														
-	40	人 (4年間)	7	17.5%	B														

No.	基本目標等	主な施策及び 主な取組	重要業績評価指標 (KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する 検証会議の意見												
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)													
4	1 しごとで活 力を「つくる」	(2)地域産業の競争力強化 (分野別取組) ①商業・サービス業の活性化	空き店舗等の再生などによる 新規就業者数	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	28年度の取組状況としては、商店街等の活性化に向けた各種支援を通じて、商店街の活性化と魅力ある個店づくりを促進するとともに、支援した個店の経営状況等の把握に努めた。	引き続き、商店街支援や就業後の経営状況等の把握を行うとともに、29年11月に開催予定のリノベーションスクールで空き店舗等の再生を担う人材を育成し民間主導のまちづくりを推進するなど、新規就業者数を増やす取組を行う。	引き続き、今後の方向性(考え方)に基づく取組を推進すべきである。	A								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>40</td> <td>人 (4年間)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	-	40	人 (4年間)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	-	-			
基準値	目標値 (H31)	単位																
-	40	人 (4年間)																
実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																
-	-	-																
5	1 しごとで活 力を「つくる」	(2)地域産業の競争力強化 (分野別取組) ②ものづくり産業の活性化	本市の事業活用による商談 成約件数	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	KPIの進捗については、27年度48件、28年度54件で、販路拡大につながっており、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、国内外の展示会への出展経費等に助成するとともに、各種アドバイザーを派遣し、経営力や販路拡大などに関する指導等を行い、着実に取り組んでいる。	引き続き、本市中小企業者等への積極的な周知・広報を実施し、国内外での展示会出展を検討している企業の後押しを行う。 また、順調に商談件数が伸びていることから、目標値の上方修正を検討する。	KPIについては、ものづくり産業の活性化に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、これまでの実績が目標値を大幅に上回っているため、①目標値の引き上げを検討していただきたい。	A								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>11</td> <td>60 件 (5年間)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	(H26)	11	60 件 (5年間)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>102</td> <td>170.0%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	102	170.0%	A			
基準値	目標値 (H31)	単位																
(H26)	11	60 件 (5年間)																
実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																
102	170.0%	A																
6	1 しごとで活 力を「つくる」	(2)地域産業の競争力強化 (分野別取組) ③農林水産業の活性化	本市支援による新規就農者 数	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	KPIの進捗については、27年度5人、28年度8人で、単年度あたりの目標値(5人)に対し、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、新商品開発等に支援し、新たな加工品づくりを促進するとともに、就農相談や技術習得に対する支援のほか、青年就農給付金の給付により、青年就農者の経営安定に努めた。	6次産業化に取り組む意欲がある生産者を支援し、6次産業化を促進する。 就農基本講座など研修制度の充実や指導農業士等の先輩農家から指導を受けられる機会の設定に努め、関係機関と連携し、新規就農者等の確保・育成に取り組む。また、新規就農者が定着できるように引き続き現状把握等に努め、助言・指導を行う。	KPIについては、農林水産業の活性化に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①新規就農を持続可能なものとするため、就農へのサポートや6次産業化への支援とともに、農産物や加工品の販路や流通経路の実態に応じた支援等について、農業団体とも連携して検討していただきたい。	A								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>5</td> <td>25 人 (5年間)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	(H26)	5	25 人 (5年間)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>52.0%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	13	52.0%	A			
基準値	目標値 (H31)	単位																
(H26)	5	25 人 (5年間)																
実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																
13	52.0%	A																
7	1 しごとで活 力を「つくる」	(3)若い世代をはじめとする 雇用機会の拡大 ①創業・第二創業への支援	本市支援による新規創業者 数	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	KPIの進捗については、27年度32者、28年度45者で、単年度あたりの目標値(36者)に対し、順調に推移している。 28年度の取組状況は、創業スキル関連講座等の開催を通じて新規創業への支援を着実に推進しているとともに、ソフトプラザがごしまリニューアル整備・運営基本計画を策定した。	ソフトプラザがごしまをクリエイティブ産業創出拠点として整備するとともに、各種セミナーを実施し、創業支援に努める。 また、Wi-Fiの環境整備については、創業者のニーズに応じてWi-Fiが備わった事務所を含めた物件情報の提供を行っているところであるが、市内のデパート等のWi-Fiについては、設置が進んでいる状況もあることから、その動向を注視したい。	KPIについては、創業・第二創業への支援に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①経営状況や雇用者数など創業後の状況の追跡調査を行い、事業の定着率等の把握にも努めていただきたい。	A								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>36</td> <td>180 者/年 (5年間)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	(H26)	36	180 者/年 (5年間)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77</td> <td>42.8%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	77	42.8%	A			
基準値	目標値 (H31)	単位																
(H26)	36	180 者/年 (5年間)																
実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																
77	42.8%	A																
8	1 しごとで活 力を「つくる」	(3)若い世代をはじめとする 雇用機会の拡大 ②企業立地の推進	企業立地件数	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	KPIの進捗については、27年度5件、28年度9件で、単年度あたりの目標値(7件)に対し、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、企業立地係の設置による体制強化を行い、補助制度の拡充・PR、県内企業に対する訪問の強化など、企業立地を推進する活動を積極的に行った。	29年度は、企業立地促進補助金について、連携中枢都市圏4市における新規雇用要件を緩和したところである。 今後も引き続き、積極的な企業訪問を行うとともに、補助制度のPRなど、企業立地のさらなる推進に向けた取組を進める。	KPIについては、企業立地の推進に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。	A								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>7</td> <td>35 件 (5年間)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	(H26)	7	35 件 (5年間)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>40.0%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	14	40.0%	A			
基準値	目標値 (H31)	単位																
(H26)	7	35 件 (5年間)																
実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																
14	40.0%	A																
9	1 しごとで活 力を「つくる」	(3)若い世代をはじめとする 雇用機会の拡大 ③若者、女性、高齢者等の活 躍促進	本市の助成金を活用して雇用 される人数	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	KPIの進捗については、27年度437人、28年度315人で、28年度は減少傾向にあるものの、概ね順調に推移している。 28年度の取組状況としては、女性を対象としたセミナーの開催による再就職支援のほか、シルバー人材センターの会員数が3,050人で過去最高となるなど、就労の機会拡大が図られた。	引き続き、助成金の周知広報に努めるとともに、労働局等の関係機関とも連携を図りながら、若い世代をはじめ、女性や高齢者等の就労促進に努める。 また、29年度から、女性活躍アドバイザーを配置し女性が個性と能力を十分に発揮できる環境づくりに取り組むとともに、ツアー型の職場面談会を実施し、女性の再就職を後押しする。	KPIについては、若者、女性、高齢者等の活躍促進に向けて、概ね達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、①女性の就業促進にあたっては、保育所や児童クラブなど保育環境の整備等とも関わりがあることから、関連施策との密な連携に努めていただきたい。	A								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>426</td> <td>2,100 人 (5年間)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	(H26)	426	2,100 人 (5年間)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>752</td> <td>35.8%</td> <td>B</td> </tr> </tbody> </table>	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	752	35.8%	B			
基準値	目標値 (H31)	単位																
(H26)	426	2,100 人 (5年間)																
実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																
752	35.8%	B																

No.	基本目標等	主な施策及び 主な取組	重要業績評価指標 (KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する 検証会議の意見																									
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)																										
10	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(1)若い世代の経済的安定 ①若者の就業支援 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>(H26)</td> <td>134</td> <td>700 人 (5年間)</td> <td>231</td> <td>33.0%</td> <td>B</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26)	134	700 人 (5年間)	231	33.0%	B	トライアル雇用支援金を活用して雇用される若年者等の人数 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>(H26)</td> <td>134</td> <td>700 人 (5年間)</td> <td>231</td> <td>33.0%</td> <td>B</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26)	134	700 人 (5年間)	231	33.0%	B	KPIの進捗については、概ね順調に推移している。 28年度の取組状況としては、トライアル雇用終了後も継続雇用している事業主に対して支援金の支給を行ったほか、ものづくり分野における事業所とのマッチング支援や高校生を対象としたセミナーの開催など、若者の就業支援に着実に取り組んでいる。	トライアル雇用支援金については、直近の雇用情勢や国の助成金の動向も踏まえながら、広報周知等を通じて利用促進に努める。 29年度から、産学官連携による若者の地元就職に向けた会議や学生等を対象にした起業セミナー等を開催する。	KPIについては、若者の就業支援に向けて、概ね達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①就職した後の定着率にも目を向けて、離職率を低下させるための取組も検討していただきたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
(H26)	134	700 人 (5年間)	231	33.0%	B																										
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
(H26)	134	700 人 (5年間)	231	33.0%	B																										
11	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(1)若い世代の経済的安定 ②貧困の世代間連鎖の解消 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>65</td> <td>人 (5年間)</td> <td>13</td> <td>20.0%</td> <td>C</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	65	人 (5年間)	13	20.0%	C	就労支援した若者等の就職者数 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>65</td> <td>人 (5年間)</td> <td>13</td> <td>20.0%</td> <td>C</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	65	人 (5年間)	13	20.0%	C	KPIの進捗については、ワンストップによる就労支援ができる体制強化が10月となったこともあり、あまり達成されていない。 28年度の取組状況としては、「生活・就労支援センターかごしま」を設置したほか、生活困窮世帯・ひとり親家庭等の中学生への学習支援(学習会)は、大学生や教員OB等と協力し、28年7月から2カ所で開催した。 また、母子家庭等自立支援事業では、利用しやすいように支給要件の緩和などを行った。	「生活・就労支援センターかごしま」や関連施策の広報・周知をさらに進め、就労支援者の増を図る。学習支援については、実施方法等について、引き続き関係機関と連携し検討を行う。 29年度に子どもの生活に関するアンケート調査を行い、結果に基づく取組を関係機関と連携しながら、今後検討していく。	KPIについては、支援体制を強化した時期等から、貧困の世代間連鎖の解消に向けて、あまり達成されていない。全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善する必要がある。 施策の推進にあたっては、①アンケート調査の分析を速やかに行い、支援の拡充など積極的な取組を検討すべきである。	B
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
-	65	人 (5年間)	13	20.0%	C																										
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
-	65	人 (5年間)	13	20.0%	C																										
12	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(2)結婚の希望の実現 ①次世代を担う若者への意識啓発 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>1,600</td> <td>人 (4年間)</td> <td>545</td> <td>34.1%</td> <td>A</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	1,600	人 (4年間)	545	34.1%	A	ライフデザインセミナー参加者数【変更】 「この地域で子育てをしたい」と思う親の割合 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>1,600</td> <td>人 (4年間)</td> <td>545</td> <td>34.1%</td> <td>A</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	1,600	人 (4年間)	545	34.1%	A	KPIの進捗については、28年度に見直しを行い、ライフデザインセミナー参加者数とした。目標値の1年あたりの平均400人を超えており、達成している。 28年度の取組状況としては、新規事業としてライフデザインセミナー事業および挙式プロデュース事業を、大学・高校・企業等と連携して着実に実施した。	引き続きライフデザインセミナー事業・挙式プロデュース事業を推進し、より多くの若者への意識啓発に努め、結婚、妊娠、出産、子育てに対する気運の醸成に取り組んでいく。 また、ライフデザインセミナーについては、本市の現状やサービス内容、子育て体験など内容の充実を図っていく。	KPIについては、次世代を担う若者への意識啓発に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
-	1,600	人 (4年間)	545	34.1%	A																										
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
-	1,600	人 (4年間)	545	34.1%	A																										
13	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(2)結婚の希望の実現 ②結婚への支援 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>90</td> <td>%</td> <td>88.5</td> <td>98.3%</td> <td>A</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	90	%	88.5	98.3%	A	婚活事業への参加者の満足度 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>90</td> <td>%</td> <td>88.5</td> <td>98.3%</td> <td>A</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	90	%	88.5	98.3%	A	KPIの進捗については、参加者の満足度が88.5%であり、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、新たに出会い・ふれあい企業対抗運動会で多くの参加者に出会いの場を提供するとともに、結婚相談所は移転リニューアルにより、登録者を増やしている。また、新婚世帯等向けに、市営住宅の優先入居を実施した。	出会い・ふれあい企業対抗運動会による出会いの場の提供に努めるとともに、結婚相談所の周知広報、利用促進に努める。また、今後も引き続き、新婚世帯等の市営住宅への入居支援に取り組む。	KPIについては、結婚への支援に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
-	90	%	88.5	98.3%	A																										
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
-	90	%	88.5	98.3%	A																										
14	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(3)妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>(H27)</td> <td>84.1</td> <td>85 %</td> <td>84.8</td> <td>99.8%</td> <td>A</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H27)	84.1	85 %	84.8	99.8%	A	妊娠出産について満足している者の割合 <table border="1"> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> <tr> <td>(H27)</td> <td>84.1</td> <td>85 %</td> <td>84.8</td> <td>99.8%</td> <td>A</td> </tr> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H27)	84.1	85 %	84.8	99.8%	A	KPIの進捗については、84.8%と目標値に近い数値となっており、順調に推移している。 <参考> KPIの進捗については、28年度に見直しを行い、妊娠出産について満足している者の割合を70%から85%に変更した。 28年度の取組状況としては、母子保健支援員の設置、母子保健サポーターの活動開始、産後ケアの日帰り型の新設により、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に着実に取り組んでいる。	母子保健支援員及び母子保健サポーターの活動内容をさらに充実させ、関係機関と連携し、地域での子育て支援体制の充実を図る。	KPIについては、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
(H27)	84.1	85 %	84.8	99.8%	A																										
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																										
(H27)	84.1	85 %	84.8	99.8%	A																										

No.	基本目標等	主な施策及び主な取組	重要業績評価指標(KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する検証会議の意見													
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)														
15	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(4)子育て支援の充実 ①子育て支援施設の整備・充実	保育所等の待機児童数 <table border="1"><thead><tr><th>基準値</th><th>目標値(H31)</th><th>単位</th></tr></thead><tbody><tr><td>(H26)</td><td>47</td><td>0人</td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th>実績値(H28)</th><th>対目標値</th><th>評価(H28)</th></tr></thead><tbody><tr><td>151</td><td>-221.3%</td><td>C</td></tr></tbody></table>	基準値	目標値(H31)	単位	(H26)	47	0人	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	151	-221.3%	C	保育所等の待機児童数 KPIの進捗については、鹿児島市保育所等整備計画に基づく新設保育所等の整備により待機児童解消に努めたが、保育需要の増加等の理由により待機児童数が前年度を大きく上回る結果となったことから、あまり達成されていない。28年度の取組状況としては、待機児童の早期解消を図るため、待機児童解消緊急対応策として、待機児童が見込まれる地域について、整備計画に310人分追加し、平成30年度開所に向けて、取組を進めている。 また、親子つどいの広場については、計画に基づく整備が完了したほか、すこやか交流館等において実施している各種相談については、年間5,000件を超えるなど一定の成果を挙げている。	子育て支援施設の整備・充実については、保育所等の整備量などの見直しを検討しており、保育需要の高い地域を重点に保育所等の整備を進めるほか、保育士・保育所支援センターによる潜在保育士の確保など、早期の待機児童解消に向けてハード・ソフトの両面から積極的に取組を進めていく。 処遇改善については、29年度から職員の経験年数や技能等を踏まえ、月額5千円から4万円の賃金改善に取り組んでおり、今後も処遇改善については、国の施策において総合的に取り組むこととされており、その動向を注視し対応していく。 また、地域の子育て支援機能の充実に向け、親子つどいの広場等の運営といった各種取組を引き続き進めていく。	KPIについては、一部地区における需要見通しの変動により、子育て支援施設の整備・充実に向けて、あまり達成されていない。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①需要が増加する見込みがある地域を随時調査し、柔軟性のある取組を推進するとともに、②保育士の処遇改善を図りつつ、保育現場の継続的な状況把握や対応などにも努めていただきたい。	A
基準値	目標値(H31)	単位																	
(H26)	47	0人																	
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																	
151	-221.3%	C																	
16	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(4)子育て支援の充実 ②放課後における児童の健全育成	児童クラブの待機児童数 <table border="1"><thead><tr><th>基準値</th><th>目標値(H31)</th><th>単位</th></tr></thead><tbody><tr><td>(H26)</td><td>171</td><td>0人</td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th>実績値(H28)</th><th>対目標値</th><th>評価(H28)</th></tr></thead><tbody><tr><td>298</td><td>-74.3%</td><td>C</td></tr></tbody></table>	基準値	目標値(H31)	単位	(H26)	171	0人	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	298	-74.3%	C	児童クラブの待機児童数 KPIの進捗については、あまり達成されていない。なお、27年度から対象児童が小学6年生までに拡大されたことから、基準値と比較すると実績値が下回っているが、施設整備等への取り組みにより、待機児童数は前年度の414人から298人に減少した。 28年度の取組状況としては、児童クラブの計画的な設置を進めたほか、新・郷中教育推進事業では、年次計画に基づき、新たに15校で放課後子ども教室を開校した。	児童クラブについては、現在の待機児童の状況や就学児童数の見込み等から今後の利用希望児童数を分析し、設置の際は余裕教室など学校内を最優先とするほか、民間による設置も活用しながら計画的かつ積極的に整備を進める。 なお、設置にあたっては、支援員の確保など地域の運営体制の確立が必要であることから、29年度は支援員の賃金の増額を行ったところであり、今後も運営委員会等と連携して体制整備を進めるとともに、放課後児童支援員資格取得の促進や、児童の育成支援に必要な研修の実施に積極的に取り組む。 また、新・郷中教育推進事業では、年次計画に基づき、放課後子ども教室を整備していく。	KPIについては、対象学年の拡大により、放課後における児童の健全育成に向けて、あまり達成されていない。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①施設整備と合わせて、支援員の確保・育成にも引き続き積極的に取り組んでいただきたい。	A
基準値	目標値(H31)	単位																	
(H26)	171	0人																	
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																	
298	-74.3%	C																	
17	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(4)子育て支援の充実 ③子育て世帯への経済的支援	出生数に占める第3子以降の割合 <table border="1"><thead><tr><th>基準値</th><th>目標値(H31)</th><th>単位</th></tr></thead><tbody><tr><td>(H25)</td><td>19</td><td>20%</td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th>実績値(H28)</th><th>対目標値</th><th>評価(H28)</th></tr></thead><tbody><tr><td>19.1</td><td>10.0%</td><td>C</td></tr></tbody></table>	基準値	目標値(H31)	単位	(H25)	19	20%	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	19.1	10.0%	C	出生数に占める第3子以降の割合 KPIの進捗については、基準値から若干の増加となっているが、あまり達成されていない。28年度の取組状況としては、多子世帯への助成や就学・通学の援助など、経済的負担軽減を実施するとともに、子育て世帯向けの市営住宅の整備を行った。	今後も引き続き、経済的負担軽減に努めるとともに、子育て世帯向けの市営住宅の整備を行う。また、県が平成30年10月から住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等における窓口負担をゼロにする考えを示したことに対し、県の動向等を注視しつつ本市の対応を検討する。	KPIについては、子育て世帯への経済的支援に向けて、あまり達成されていない。引き続き、現状の取組を推進すべきである。	A
基準値	目標値(H31)	単位																	
(H25)	19	20%																	
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																	
19.1	10.0%	C																	
18	2 結婚・出産・子育ての希望を「かなえる」	(5)ワーク・ライフ・バランスの普及促進 男女共同参画センターにおけるワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会・講座の受講者数 <table border="1"><thead><tr><th>基準値</th><th>目標値(H31)</th><th>単位</th></tr></thead><tbody><tr><td>(H26)</td><td>472</td><td>1,500人(5年間)</td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th>実績値(H28)</th><th>対目標値</th><th>評価(H28)</th></tr></thead><tbody><tr><td>1,012</td><td>67.5%</td><td>A</td></tr></tbody></table>	基準値	目標値(H31)	単位	(H26)	472	1,500人(5年間)	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	1,012	67.5%	A	男女共同参画センターにおけるワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会・講座の受講者数 KPIの進捗については、対目標67.5%と順調に推移している。 28年度の取組状況としては、引き続き、男女共同参画情報誌を配布し、ワーク・ライフ・バランスの広報啓発を図った。また新たにアドバイザー派遣により具体的な取組支援を行うとともに、労働局など関係機関と連携を図りながら、働きやすい職場づくりが望まれる事業所に対してもより効果的な取組となるよう、セミナー開催や先進的な取組事例の情報発信を行った。	引き続き、ワーク・ライフ・バランスをテーマとした講演会・講座の開催や男女共同参画情報誌を発行し、ワーク・ライフ・バランスの普及促進に努めるとともに、労働局など関係機関と連携を図りながらセミナー等を通じた事業所へのさらなる広報啓発やワーク・ライフ・バランス推進に係るアドバイザー派遣による具体的な取組支援に努める。	KPIについては、ワーク・ライフ・バランスの普及促進に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①労働局など関係機関と共同で事業所への啓発を行うなど、より効果的な取組を工夫するとともに、②ワーク・ライフ・バランスの実施状況を把握した上で、実践につながる取組を検討していただきたい。	A	
基準値	目標値(H31)	単位																	
(H26)	472	1,500人(5年間)																	
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																	
1,012	67.5%	A																	
19	3 まちの魅力を「みがく」	(1)鹿児島オリジナルの魅力向上 ①食の都づくり <table border="1"><thead><tr><th>基準値</th><th>目標値(H31)</th><th>単位</th></tr></thead><tbody><tr><td>-</td><td>4</td><td>件(5年間)</td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th>実績値(H28)</th><th>対目標値</th><th>評価(H28)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2</td><td>50.0%</td><td>A</td></tr></tbody></table>	基準値	目標値(H31)	単位	-	4	件(5年間)	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	2	50.0%	A	民間主体の新たな食のイベント数 KPIの進捗については、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、食品関連事業者の育成支援について、新商品開発に対する補助金やフードビジネス交流会の開催等により、商品開発や販路開拓等が促進された。また、民間団体等が実施する新たな“食”のイベント(2事業)へ助成を通して、“食の都”づくりや、まちなかのにぎわい創出を促進した。	食品関連事業者の育成支援については引き続き取り組み、新商品開発等を促進していく。 食のイベントの拡充・促進についても引き続き取り組み、“食の都”づくりや、まちなかのにぎわい創出を促進していく。	KPIについては、食の都づくりに向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①最終的な目標である「宿泊観光客数」に資する観点から、類型別(市内、市外、県外など)の集客数の把握にも努めていただきたい。	A	
基準値	目標値(H31)	単位																	
-	4	件(5年間)																	
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																	
2	50.0%	A																	

No.	基本目標等	主な施策及び 主な取組	重要業績評価指標 (KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する 検証会議の意見														
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)															
20	3 まちの魅力を「みがく」	(1)鹿児島オリジナルの魅力向上 ②歴史、自然等を生かした観光の振興	入込観光客数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>950</td> <td>1,050</td> <td>万人</td> <td>955.4</td> <td>5.4%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	(H26)	950	1,050	万人	955.4	5.4%	C	KPIの進捗については、基準値を5.4万人上回るものの、対目標値5.4%であり、あまり達成されていない。 28年度の取組状況としては、いずれの取組も本市の観光振興に資するものとして、順調に進捗している。特に2回目開催の「鹿児島マラソン」では、本市の魅力を全国に発信でき、宿泊観光客の増や経済波及効果が得られるなど、交流人口の拡大や地域経済の活性化に効果をもたらした。	引き続き、各取組を着実に推進するとともに、関係ある取組は連携を深め、行政区域を超えた広域的な観光ルートの検討や観光客の誘致促進を図ることも念頭に、本市への更なる誘客を図る。	KPIについては、歴史、自然等を生かした観光の振興に向けて、あまり達成されていない。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①観光関連事業者や県及び県内市町村との連携を図り、各取組を連動させた観光コースや行政区域を超えた観光ルートの形成について、引き続き検討していただきたい。	A
基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)															
(H26)	950	1,050	万人	955.4	5.4%	C														
21	3 まちの魅力を「みがく」	(1)鹿児島オリジナルの魅力向上 ③花と緑の回遊空間づくり	都市公園の市民一人当たり面積 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H27)</td> <td>7.62</td> <td>7.77</td> <td>m²</td> <td>7.76</td> <td>93.3%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	(H27)	7.62	7.77	m ²	7.76	93.3%	A	KPIの進捗については、「都市公園の市民一人当たり面積」が着実に増えており、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、いずれの取組も概ね計画通りに進捗している。	引き続き、目標達成に向け、着実な事業推進を図る。計画、設計、工事と各段階において関係機関と連携を図りながら、計画的な事業進捗に努める。	KPIについては、花と緑の回遊空間づくりに向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。	A
基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)															
(H27)	7.62	7.77	m ²	7.76	93.3%	A														
22	3 まちの魅力を「みがく」	(1)鹿児島オリジナルの魅力向上 ④潤いのある都市景観の形成	景観形成重点地区 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>地区</td> <td>2</td> <td>0.0%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	(H26)	2	5	地区	2	0.0%	C	KPIの進捗については、新たな地区を平成29年4月1日に指定したため、地区数の増加はなく、あまり達成されていない。 28年度の取組状況としては、地区指定にあたり、住民等の景観への深い理解のもと、自らの基準づくりと継続的な景観まちづくり活動が望まれ、地元への働きかけ等では丁寧な説明と手続きが必要なことから、各地区では概ね計画通り、地域住民との意見交換会や協議等を進めている。	引き続き、地元との協議を重ね、協働による景観形成重点地区の指定を目指すことで31年度の目標値を達成できる見込みである。加えて、新たな地区への取組も検討する。 また、景観まちづくり活動団体等への支援も継続するとともに、関係部局と連携を図りながら、潤いのある都市景観の形成に努める。	KPIについては、潤いのある都市景観の形成に向けて、あまり達成されていない。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①指定される地域の居住者のデメリット(不自由)と鹿児島市全体のメリット(観光等)の両面があることから、地域の居住者への啓発や学習活動等において一層丁寧な説明を行い、意思の疎通を図りながら進めていただきたい。	A
基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)															
(H26)	2	5	地区	2	0.0%	C														
23	3 まちの魅力を「みがく」	(2)まちなかのにぎわい創出 ①集客力・回遊性の向上	中心市街地の歩行者通行量 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>16</td> <td>17.1</td> <td>万人</td> <td>15.8</td> <td>-18.2%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	(H26)	16	17.1	万人	15.8	-18.2%	C	KPIの進捗については、基準値を0.2万人下回る状況であり、あまり達成されていない。 28年度の取組状況としては、路面電車観光路線の新設について、ルート案の整理・検討などを目的として設置した導入連絡会議を開催し、事業の前進が図られた。また、天文館ミリオネーションは、約18万5千人の来場があり、冬期の滞在型観光の振興に寄与するとともに、「かごりん」は、27年3月の設置から28年度までで、延べ29万回を超える利用があり、まちなかの回遊性向上などに寄与した。	路面電車観光路線については、引き続き、導入連絡会議を開催し、ルート案の整理・検討を行うとともに、関係機関との協力体制の構築に取り組む。 天文館ミリオネーションについては、過去大会の課題等を踏まえ、冬季イベントの風物詩として定着するよう取り組んでいく。 「かごりん」については、まちなかの回遊性向上に効果があり、更なる利用促進が図られるよう、引き続きPRIに努める。	KPIについては、集客力・回遊性の向上に向けて、あまり達成されていない。全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善する必要がある。 施策の推進にあたっては、①収支など持続性を検討した上で、市民のニーズを踏まえた天文館ミリオネーションの実施時期の弾力化や、「かごりん」の利用促進に向けた拡大などを検討すべきである。	B
基準値	目標値(H31)	単位	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)															
(H26)	16	17.1	万人	15.8	-18.2%	C														

No.	基本目標等	主な施策及び 主な取組	重要業績評価指標 (KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する 検証会議の意見																						
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)																							
24	3 まちの魅力 を「みがく」	(2) まちなかのにぎわい創出 ② 新たな都市拠点の形成	JR鹿児島駅の乗降客数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H24)</td> <td>121.4</td> <td>122.5</td> <td>万人</td> <td>116.9</td> <td>-409.1%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H24)	121.4	122.5	万人	116.9	-409.1%	C	<p>KPIの進捗については、基準値から4.5万人減少しており、あまり達成されていない。</p> <p>28年度の取組状況としては、鹿児島駅周辺整備については、上町ふれあい広場及び上町の社公園の供用を開始したほか、駅前広場及び自由通路の都市計画決定を行うなど順調に進捗している。また、本港区における施設の整備促進については、県との協議や意見交換会において、本市の考えを要請している。さらに、中央町19・20番街区、千日町1・4番街区の再開発事業においては、概ねスケジュールどおりに事業推進が図られている。</p>	<p>かんまちあの完成に伴い、イベントによる来場者の増加や平成32年度に中央町19・20番街区及び千日町1・4番街区、平成33年度に鹿児島駅東口駅前広場の完成が見込まれることから、今後も、関係機関との協議、連携のもと、各取組の方針や計画に基づき、着実に事業を推進し、新たな都市拠点の形成を図り、まちなかのにぎわい創出につなげていく。</p>	<p>KPIについては、新たな都市拠点の形成に向けて、あまり達成されていない。全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善する必要がある。施策の推進にあたっては、①現状のハード面の取組と合わせて、人を呼ぶためのソフト面の取組も検討すべきである。</p> <p>また、②鹿児島中央駅等から市電やバスで鹿児島駅周辺を訪れる者を加えることなどを含め、KPIの見直しについて検討すべきである。</p>	B							
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																							
(H24)	121.4	122.5	万人	116.9	-409.1%	C																						
25	4 ひと・まち を多彩に「つ なぐ」	(1) 人口減少等を見据えた持続可能なまちづくり ① 都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成	「日常生活における生活利便施設が整備されている」と感じる市民の割合【追加】 公共交通不便地対策の実施地域数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H28)</td> <td>68.7</td> <td>71.0</td> <td>%</td> <td>68.7</td> <td>-</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>(H26)</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>地域</td> <td>14</td> <td>50.0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H28)	68.7	71.0	%	68.7	-	A	(H26)	12	16	地域	14	50.0%		<p>KPIの進捗については、公共交通不便地対策の実施地域数は、目標値の5割を達成し、順調に推移している。なお、「日常生活における生活利便施設が整備されている」と感じる市民の割合は、28年度が基準値である。</p> <p>28年度の取組状況としては、立地適正化計画・公共交通ビジョンともに、策定・見直しを行った。また、公共交通不便地対策は、新たな2地域においてコミュニティバスの運行を開始しており、これらの取組により、都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成に資する取組の推進が図られた。</p>	<p>立地適正化計画は、外部委員で構成する推進協議会や庁内組織である推進会議を設置し、計画の着実な推進を図るほか、公共交通ビジョンは、関係事業者等と一体となって、公共交通を軸とした交通体系を構築するための取組を実施するとともに、同ビジョンの着実な推進を図るため、同ビジョン推進会議において、施策の進捗状況や評価指標の達成状況などを把握し、調整を行う。</p> <p>また、公共交通不便地対策は、残りの2地域(常盤二丁目、平川古屋敷)等において不便地対策の実施に向けた検討を進める。</p>	<p>KPIについては、都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。</p>	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																							
(H28)	68.7	71.0	%	68.7	-	A																						
(H26)	12	16	地域	14	50.0%																							
26	4 ひと・まち を多彩に「つ なぐ」	(1) 人口減少等を見据えた持続可能なまちづくり ② スtockマネジメントの強化	公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定・改定数 危険空き家の解体への助成件数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>5</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>(H26)</td> <td>20</td> <td>144 (5年間)</td> <td>件</td> <td>55</td> <td>38.2%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	-	5	件	0	0.0%	C	(H26)	20	144 (5年間)	件	55	38.2%		<p>KPIの進捗については、「危険空き家の解体への助成件数」は、目標を上回る実績となっており、順調に推移しているが、「公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定・改定数」は、今後、個別計画の策定等を行うため、達成されていない。</p> <p>28年度の取組状況としては、公共施設等の計画的な更新に向けた推進体制を整えたほか、危険空き家の解体助成を促進するとともに、良質な住宅ストックの形成では、計画に基づいた既存市営住宅の建替、改善を実施したほか、民間住宅については、耐震化への補助制度や専門家の派遣制度により、概ね順調に進捗している。</p>	<p>空き家等対策の強化については、今年度策定予定の「鹿児島市空き家等対策計画」に基づき、目標達成に取り組む。</p> <p>また、公共施設等総合管理計画を受け、29年度に「鹿児島市公営住宅等長寿命化計画」の見直しを予定しており、建替、改善に係る方針を整理するほか、民間住宅については、引き続き関係団体等への周知を行い、良質なストック形成の促進に取り組む。</p> <p>団地再生の推進については、庁内検討会を設置し、団地再生の手法や具体策について検討する。</p>	<p>KPIについては、Stockマネジメントの強化に向けて、あまり達成されていない。全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善する必要がある。</p> <p>施策の推進にあたっては、①公共施設等の管理や空き家等の対策の総合的かつ計画的な推進体制を整え、速やかに取り組むべきである。</p>	B	
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																							
-	5	件	0	0.0%	C																							
(H26)	20	144 (5年間)	件	55	38.2%																							
27	4 ひと・まち を多彩に「つ なぐ」	(2) 互いに支え合う温もりのある地域社会の形成 ① 地域コミュニティの形成	地域コミュニティ協議会数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>3</td> <td>79</td> <td>団体</td> <td>58</td> <td>72.4%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26)	3	79	団体	58	72.4%	A	<p>KPIの進捗については、28年度に新たに29団体が設立され、27年度までに設立された29団体と合わせて58団体となり、順調に推移している。</p> <p>28年度の取組状況としては、既設の協議会のプラン策定等の活動を支援するとともに、市内全域での順次設立を支援している。</p>	<p>30年度までの市内全域での協議会設立に向けて取り組むとともに、協議会設立後は、まちづくりの指針となる地域コミュニティプランの策定及びプランに基づく活動を積極的に支援する。</p>	<p>KPIについては、地域コミュニティの形成に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。</p> <p>なお、施策の推進にあたっては、①地域コミュニティ協議会に若者世代(特に子育て世代)がメリットを感じ、積極的に参加したくなるよう、取組を進めていただきたい。</p>	A							
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																							
(H26)	3	79	団体	58	72.4%	A																						
28	4 ひと・まち を多彩に「つ なぐ」	(2) 互いに支え合う温もりのある地域社会の形成 ② 協働によるまちづくり	市内のNPO法人数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>396</td> <td>420</td> <td>団体</td> <td>398</td> <td>8.3%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26)	396	420	団体	398	8.3%	C	<p>KPIの進捗については、基準値からの若干増であり、あまり達成されていない。</p> <p><参考> 全国的にNPO法人数の増加は鈍化傾向にあり、23年度は約2700法人増加したが、28年度は約600法人の増加にとどまっている。鹿児島市においても同様で、28年度は18法人が設立、1法人が他市から転入してきた一方、17法人が解散している。</p> <p>28年度の取組状況としては、市民活動団体の組織運営・企画立案のノウハウの習得の支援や、NPO・企業・行政などの多様な主体の連携の促進などの取組を進めている。</p>	<p>今後は新たなNPO法人の設立を支援することはもちろんであるが、現在活動しているNPO法人の実態を把握した上で、活動しやすい環境を整えるとともに、多様化する地域課題を解決するため、市民活動団体が自立して活動できるよう、市民活動団体の育成支援や多様な主体による連携促進を図る。</p>	<p>KPIについては、協働によるまちづくりに向けて、あまり達成されていない。全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善する必要がある。施策の推進にあたっては、①単にNPO法人数を増やすだけでなく、その実態を継続的に把握しながら、活動の質も担保できるように支援していくべきである。</p>	B							
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)																							
(H26)	396	420	団体	398	8.3%	C																						

No.	基本目標等	主な施策及び 主な取組	重要業績評価指標 (KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する 検証会議の意見													
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)														
29	4 ひと・まち を多彩に「つ なぐ」	(3)移住の促進	本市への移住相談件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>100</td> <td>件/年</td> <td>51</td> <td>51.0%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	—	100	件/年	51	51.0%	A	KPIの進捗については、相談件数が51件となり、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、移住PR用動画及びパンフレットを制作し、移住希望者からの相談に応えるツールを確保し、発信力の強化を図ったほか、引き続き、きめ細やかな相談対応を実施するなど、本市への移住促進に向けて着実に取組みを推進した。	移住希望者に対し、引き続き、移住支援策や本市の生活環境等の情報提供を行うとともに、関西圏などでの移住セミナーに参加するなど相談・受入体制の充実を図り、幅広い世代の本市への円滑な移住を促進する。	KPIについては、移住の促進に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①実際の移住者への意見の聴取や、移住者の移住元などを調査分析する等により、取組の充実を検討していただきたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)														
—	100	件/年	51	51.0%	A														
30	4 ひと・まち を多彩に「つ なぐ」	(4)都市間の交流・連携 ①国際交流の推進	国際交流事業への参加者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26) 11,523</td> <td>12,700</td> <td>人</td> <td>11,632</td> <td>9.3%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26) 11,523	12,700	人	11,632	9.3%	C	KPIの進捗については、あまり達成されていない。 <参考> 27年度はかごしまアジア青少年芸術祭を10回目の記念大会として規模を拡充して開催したことから実績値が大幅に上昇(22,919人) 28年度の取組状況としては、特に異文化体験講座などの国際理解の推進のための事業実績が大きく伸びるなど、着実に取組を進めている。	引き続き、姉妹友好都市のほか、著しい成長を遂げているアジア諸国をはじめとする多くの国の都市との多彩な交流の推進、次代を担う国際性豊かな人材の育成、市民意識の醸成に向けた取組等をさらに推進する。	KPIについては、国際交流の推進に向けて、あまり達成されていない。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①短期ホームステイや短期留学など、企業や大学等と一層の連携を図るとともに、②国際交流への無関心層を取り込んでいくためのイベントのPR方法の工夫等にも努めていただきたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)														
(H26) 11,523	12,700	人	11,632	9.3%	C														
31	4 ひと・まち を多彩に「つ なぐ」	(4)都市間の交流・連携 ②国内の都市との多様な交流・連携	都市間連携に係る実施事業数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26) 19</td> <td>25</td> <td>件</td> <td>21</td> <td>33.3%</td> <td>B</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26) 19	25	件	21	33.3%	B	KPIの進捗については、連携事業数も増えており、概ね順調に推移している。 28年度の取組状況としては、九州縦軸の4市連携の観光プロモーションや松本市等との交流事業などを継続して実施した。	各都市と鹿児島市の個性や共通点などを把握したうえで新たな連携事業の創出を検討し、具体的な予算化を目指す。 特に、観光客の誘致促進、人事交流など継続的に連携を図りながら着実かつ効果的に事業を推進する。	KPIについては、国内の都市との多様な交流・連携に向けて、概ね達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、行政側の取組だけでなく、①金融機関や企業が取り組んでいる例もあるため、それらの把握や共同事業の検討にも努めていただきたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)														
(H26) 19	25	件	21	33.3%	B														
32	1 世界基準 の観光地域づ くり	(1)世界に誇りうる地域資源の活用、(2)外国人観光客の誘致・受入体制の整備	外国人宿泊観光客数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値 (H31)</th> <th>単位</th> <th>実績値 (H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価 (H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26) 12</td> <td>26</td> <td>万人</td> <td>26.7</td> <td>105.0%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)	(H26) 12	26	万人	26.7	105.0%	A	KPIの進捗については、「外国人観光客数」が着実に増えており、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、世界文化遺産については、道路案内標識や公衆無線LANを整備したほか、外国語対応のスマートフォンアプリを開発するなど、受入体制の充実が図られている。また、ジオパークについては、国内推薦見送り結果を受けた当ジオパークの方針を決定したほか、国際交流・貢献の取り組みを進めた。 外国人観光客の誘致・受入体制の整備については、市場に応じた効果的なプロモーション等を行うとともに、外国人観光客のニーズに応じた受入体制の整備を行っている。	世界文化遺産やジオパークといった世界に誇れる素材に磨きをかけるとともに、戦略的なプロモーションを実施する。また、コンベンション協会については、DMOの設置も視野に入れた体制強化について検討を続ける。 観光プロモーションについては、世界を視野に入れ、さらに広域的に関係自治体との連携も含めた取組を進めるとともに、外国人観光客の受入体制の整備については、引き続き、民間の取組に支援を行うなど、効果的に取り組む。	KPIについては、世界基準の観光地域づくりに向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、①世界文化遺産へのアクセス向上策を引き続き検討するとともに、②DMOの設置等により、関係自治体と連携した広域的な取組も検討していただきたい。 また、外国人観光客の受入体制の整備については、③言語表記やWi-Fi等の物理面と合わせて、外国人宿泊観光客のニーズをとらえた施策の立案・実施にも一層取り組んでいただきたい。	A
基準値	目標値 (H31)	単位	実績値 (H28)	対目標値	評価 (H28)														
(H26) 12	26	万人	26.7	105.0%	A														

No.	基本目標等	主な施策及び 主な取組	重要業績評価指標 (KPI)	KPIや具体的取組の進捗を踏まえた施策全体の評価		左記に対する 検証会議の意見																			
				施策の進捗等(平成28年度まで)	今後の方向性(考え方)																				
33	2 健“高”医 “良”都市の創造	(1)健康と生きがいを実感できる市民生活の提供 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>8</td> <td>事業者(5年間)</td> </tr> <tr> <td>(H26)</td> <td>51.7</td> <td>55.5 %</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	(H26)	8	事業者(5年間)	(H26)	51.7	55.5 %	新たなヘルスケアビジネスの展開に取り組む事業者数 介護保険サービスの総給付費に占める在宅サービス費の割合 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>67.5%</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>54.4</td> <td>71.1%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	27	67.5%	A	54.4	71.1%	A	KPIの進捗については、いずれの指標とも、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、健康分野の新商品開発等を促進するほか、「生涯活躍のまち」構想等の策定や、高齢者の相談・支援体制の構築等のほか、他の医療機関との連携や地域で必要な医療を確保するための医療機関相互の機能分化など、着実に推進している。	「健康部会」の会員が持つビジネスアイデアの事業化を促進するため、専門家の更なる活用を図るとともに、新たなヘルスケアビジネスを創出するためのプロジェクト組成を検討する。 「生涯活躍のまち」を形成する事業主体を募集する。 地域包括ケアの中核的役割を担う地域包括支援センターの機能を強化するほか、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスの一体的な提供体制の充実・強化を図る。 医療機関への訪問等の取組を充実するほか、県に地域医療支援病院の承認申請を提出し、承認を目指す。	KPIについては、健康と生きがいを実感できる市民生活の提供に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。	A
基準値	目標値(H31)	単位																							
(H26)	8	事業者(5年間)																							
(H26)	51.7	55.5 %																							
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																							
27	67.5%	A																							
54.4	71.1%	A																							
34	3 大学との連携強化とふるさと教育の推進	(1)大学との連携強化 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>61.7</td> <td>69.7 %</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	(H26)	61.7	69.7 %	市内大学生の県内就職率 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62.0</td> <td>3.8%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	62.0	3.8%	C	KPIの進捗については、社会経済情勢や雇用環境、他県出身の卒業生の地元回帰など諸要因もあり、あまり達成されていない。 28年度の取組状況としては、市内全大学との連携協定締結など「大学との連携強化」による取組をはじめ、大学が主体となった教育プログラム(地域を志向する講義等)の開発やインターンシップ・就職支援などを連携して推進している。	29年度は、市内6大学と本市が一堂に会する会議を設置するとともに、シンポジウムの開催などを通して、連携事業の拡充や学生のまちづくりへの関心をさらに高める方策等について協議を行うこととしており、今後とも、大学とのさらなる連携の充実・深化を図っていく。	KPIについては、大学との連携強化に向けて、あまり達成されていない。全般的には推進すべきだが、取組の一部を改善する必要がある。 施策の推進にあたっては、①県内・市内の大学や高校との連携を推進し、引き続き、学生が地域を学ぶ活動や故郷を誇れるまちづくりのための取組を進めるとともに、「インターンシップ・就職支援」における地元民間企業などへの積極的な働きかけや雇用の場の創出など、②産学官連携による取組も組み込むべきである。 また、現在のKPIだけでなく、③大学との連携・協働の実施状況について加えることを検討すべきである。	B						
基準値	目標値(H31)	単位																							
(H26)	61.7	69.7 %																							
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																							
62.0	3.8%	C																							
35	3 大学との連携強化とふるさと教育の推進	(2)ふるさと教育の推進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(H26)</td> <td>90.6</td> <td>100 %</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	(H26)	90.6	100 %	郷土教育に係る体験活動の実施率 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100</td> <td>100.0%</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	100	100.0%	A	KPIの進捗については、全ての小・中学校で郷土教育に係る体験活動を実施しており、順調に推移している。 28年度の取組状況としては、各種体験活動を推進したほか、人材育成プログラム「かごしま創志塾」を実施し、2期生24人の卒業生を送り出すとともに、今後の成長に役立つ学習機会に関する情報提供や過年度卒業生との交流の機会を作った。	今後とも、郷土教育に係る体験活動を推奨すると共に、各学校において確実に実施するよう指導を継続する。また、「かごしま創志塾」の実施にあたっては、必要に応じてカリキュラムの見直しを行うほか、卒業生相互のネットワーク構築と活躍の場面づくり、同窓会の実施や卒業後のさらなる成長に役立つ学習機会に関する情報提供に取り組む。	KPIについては、ふるさと教育の推進に向けて、十分に達成されている。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、施策の推進にあたっては、視点の違いを感じる観点から、①学校等において、郷土出身者だけでなく、他県からの移住者が鹿児島市に住む魅力を伝える学習を検討するほか、若者定着に資する人材育成の観点から、②「かごしま創志塾」の内容が広く取り込まれるものとなるよう、周知広報の強化や卒業生の追跡調査等に取り組んでいただきたい。	A						
基準値	目標値(H31)	単位																							
(H26)	90.6	100 %																							
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																							
100	100.0%	A																							
36	4 連携中枢都市圏の形成	(1)圏域全体の経済成長のけん引、(2)高次の都市機能の集積・強化、(3)圏域全体の生活関連機能サービスの向上 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>目標値(H31)</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>25</td> <td>事業(5年間)</td> </tr> </tbody> </table>	基準値	目標値(H31)	単位	-	25	事業(5年間)	連携事業数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績値(H28)</th> <th>対目標値</th> <th>評価(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0.0%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>	実績値(H28)	対目標値	評価(H28)	0	0.0%	C	KPIの進捗については、連携中枢都市圏ビジョンを策定し、今後、連携事業を展開していくため、達成されていない。 28年度の取組状況としては、鹿児島市が連携中枢都市となり、日置市、いちき串木野市及び始良市と連携中枢都市圏を形成し、圏域での取組の基本方針、今後5年間で取り組む事業等を「かごしま連携中枢都市圏ビジョン」として整理した。	ビジョンに掲げた連携事業の進行管理を行うとともに、必要に応じて追加・見直しを行うなど、着実な連携中枢都市圏の推進に取り組む。	KPIについては、「かごしま連携中枢都市圏ビジョン」が策定されたばかりであり、連携中枢都市圏の形成に向けて、あまり達成されていない。引き続き、現状の取組を推進すべきである。 なお、鹿児島市は、①県都として県内市町村をリードする役割を有していることから、総合戦略の推進にあたっては、他の市町村との連携に努めていただきたい。	A						
基準値	目標値(H31)	単位																							
-	25	事業(5年間)																							
実績値(H28)	対目標値	評価(H28)																							
0	0.0%	C																							